



## 中心静脈カテーテル・CVポート挿入部位のスキントアについて

### □ 挿入前の保湿



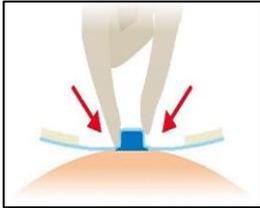
- 挿入前は綺麗に洗い清潔にする。
- 保湿剤を塗布する。(挿入直前は避ける)

### □ ドレッシング材を貼る前



- 消毒後は **30秒待ち**完全に薬剤を乾燥させてからドレッシングを貼付する。
- ☆乾燥させずにフィルムを貼付し、スキントアを発生している報告が多くあります。

### □ ドレッシング材を貼るとき



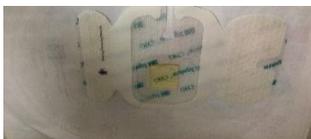
- フィルムの上からカテーテル周囲をつまみ、よく密着させる。
- 内頸静脈にカテーテルを留置した場合は患者の顔を挿入の反対側に向け、頸の皮膚を伸展しフィルムを貼付する。
- ドレッシング材を伸展した状態で貼付すると、スキントアやはがれの原因となることがあるため注意する。

### □ ドレッシング材をはがすとき



- 約 180度折り返すようにはがす方が、皮膚に過度な負担をかけずにはがすことができる。
- はがす際にはカテーテルや他の器具を抜去しないように、カテーテルや皮膚を押さえながら注意してはがす。

### □ CV ドレッシング材 (院内採用)



テガダーム™CHG

推奨する対象: 血流感染リスクが高い患者

コスト高なので限定した病棟で使用



カテリープ®



パーミエド®



ロイコド™



オプサイト IV3000™